【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成25年6月13日(2013.6.13)

【公表番号】特表2012-501671(P2012-501671A)
【公表日】平成24年1月26日(2012.1.26)
【年通号数】公開・登録公報2012-004
【出願番号】特願2011-526627(P2011-526627)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｑ　1/68　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｑ　1/68　ＺＮＡＡ

【手続補正書】
【提出日】平成25年4月23日(2013.4.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＭＳＴＮ＿６６４９３７３７（Ｔ／Ｃ）一塩基多型（ＳＮＰ）の存在に関して、サラブレッド競走馬に由来する生物学的標本をアッセイするステップを含む、サラブレッド競走馬の潜在的最適レース距離パフォーマンスを予測するための方法。
【請求項２】
Ｃアレルの存在が優れた潜在的全力疾走パフォーマンスを示す、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
ホモ接合ＣＣ遺伝子型の存在が優れた潜在的全力疾走パフォーマンスを示す、請求項１または２に記載の方法。
【請求項４】
Ｔアレルの存在が潜在的スタミナパフォーマンスを示す、請求項１または２に記載の方法。
【請求項５】
ホモ接合ＴＴアレルの存在が潜在的スタミナパフォーマンスを示す、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
対象の生物学的標本が、血液、唾液、骨格筋、体毛、精液、骨髄、軟部組織、内部臓器生検標本および皮膚を含む群から選択される、請求項１から５のいずれか１項に記載の方法。
【請求項７】
ｅｘ　ｖｉｖｏ生物学的標本からＤＮＡを抽出するか、または遊離させるステップ；および
抽出または遊離されたＤＮＡにおけるＭＳＴＮ＿６６４９３７３７（Ｔ／Ｃ）ＳＮＰの遺伝子型を同定するステップ
を含み、ＭＳＴＮ＿６６４９３７３７（Ｔ／Ｃ）ＳＮＰにおけるＣアレルの存在が優れた潜在的全力疾走パフォーマンスを示し、ＭＳＴＮ＿６６４９３７３７（Ｔ／Ｃ）ＳＮＰにおけるＴアレルの存在が潜在的スタミナパフォーマンスを示す、請求項１から６のいずれか１項に記載の方法。

【請求項８】
抽出または遊離されたＤＮＡにおけるＭＳＴＮ＿６６４９３７３７（Ｔ／Ｃ）ＳＮＰをコードする標的配列を増幅するステップを、ＭＳＴＮ＿６６４９３７３７（Ｔ／Ｃ）ＳＮＰの遺伝子型を同定するステップの前に含む、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
ＤＮＡがゲノムＤＮＡである、請求項７または８に記載の方法。
【請求項１０】
配列番号３１の核酸配列からなる、単離されたポリヌクレオチド。
【請求項１１】
２０２位のヌクレオチドがｃである、請求項１０に記載の単離されたポリヌクレオチド。
【請求項１２】
サラブレッド競走馬の潜在的最適レース距離パフォーマンスを予測するための遺伝的マーカーとしての、配列番号３１の核酸配列からなる単離されたポリヌクレオチドの使用。
【請求項１３】
Ｃアレルの存在が優れた潜在的全力疾走パフォーマンスを示す、請求項１２に記載の使用。
【請求項１４】
Ｔアレルの存在が潜在的スタミナパフォーマンスを示す、請求項１２または１３に記載の使用。
【請求項１５】
ホモ接合ＣＣ遺伝子型の存在が優れた潜在的全力疾走パフォーマンスを示し、ホモ接合ＴＴ遺伝子型の存在が潜在的スタミナパフォーマンスを示す、請求項１２に記載の使用。